

災害時の我が家の避難先

- 自治会名

- 一時避難場所

- 家族の集合場所

災害情報サービス

下記の二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、
各項目をより詳細に確認することができます。

たかまつ
防災マップ



我が家の備え



高松市
緊急連絡先一覧

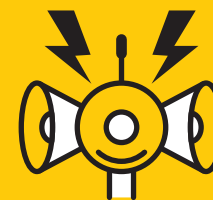


高松地方気象台

かがわ防災
Webポータル



避難行動
判定フロー



木 太 町

防災 ハンドブック

巨大地震用



高松市木太地区コミュニティ協議会

高松市木太地区自主防災連合会



家庭で、できる防災

この冊子は、今後、確実に起こると言われている南海トラフ巨大地震に対応するために、各家庭でできる防災(減災)についての基本的な情報をお知らせするものです。

まず、現在の人間の力では巨大地震の発生を止めることはできません。私たちにできることは、正しい情報に基づき備えることにより、被害をできるだけ少なくすることです。

そのために、この防災ハンドブックが少しでも参考になれば幸いです。

令和6年10月

高松市木太地区コミュニティ協議会
高松市木太地区自主防災連合会

1 正しい情報を知ること

P03-04

非常時に備え、事前に情報収集

- ① 避難所など安全を確保できる場所
- ② 避難所等への移動経路、および危険な箇所のチェック
- ③ 防災行政無線など、危険が迫っていることを知らせる情報の入手方法

住んでいる地域の危険度を知る

- 南海トラフ地震について
- 南海トラフ巨大地震における高松市の主な被害想定

2 備えること

P05-06

- ① 建物の耐震化
- ② 家具類の転倒・落下防止と窓ガラスの飛散防止対策
- ③ 家庭での備蓄
 - 非常持ち出し袋に入れる物の参考例

3 地震が発生したら避難

P07-10

マイ・タイムライン(防災行動計画)

木太地区内の津波避難ビル

および指定緊急避難場所・指定避難所

P11-12

- ① 津波避難ビル
- ② 指定緊急避難場所・指定避難所
- ③ 指定福祉避難所

緊急連絡先一覧

緊急時の家族・知人などの連絡先

P13

災害用伝言ダイヤル・災害用伝言サービス

防災はコミュニティ活動

P14

災害時の我が家の避難先

裏表紙

災害情報サービス

1 正しい情報を知ること

非常時に備え、事前に情報収集

① 避難所など安全を確保できる場所

(木太地区内の津波避難ビルおよび指定緊急避難場所・指定避難所※11ページに記載)

② 避難所等への移動経路、および危険な箇所のチェック

③ 防災行政無線など、危険が迫っていることを知らせる

情報の入手方法(裏表紙に記載)



住んでいる地域の危険度を知る

○ 南海トラフ地震について

南海トラフ地震は、太平洋沖に帯状に伸びている南海トラフで起こる地震のことです。南海トラフの各所では、東海地震、東南海地震、南海地震などマグニチュード8クラスの地震が100年から200年ごとに発生しています。その中で、1000年に一度あるいはさらに低い確率で発生する、最大クラスのマグニチュード9の地震を南海トラフ巨大地震と呼んでいます。

南海トラフ巨大地震が発生した場合に高松市では、最大震度は6強、津波は3m~4mが予想され、河川の堤防の決壊や、ため池の決壊による浸水、地面の揺れによる液状化で地盤沈下の恐れがあります。

特に、私たちの住んでいる木太地区は、瀬戸内海に面し、天井川と言われる春日川と詰田川の流域にあり、南部エリアには大池があります。このような地理的な要因から、昔から浸水による被害に見舞われており、今後、30年以内に70%~80%の確率で起こると言われている南海トラフ巨大地震が発生した場合には、甚大な被害を被る可能性があります。

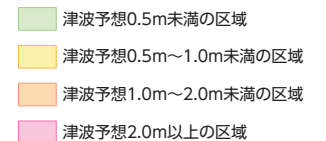
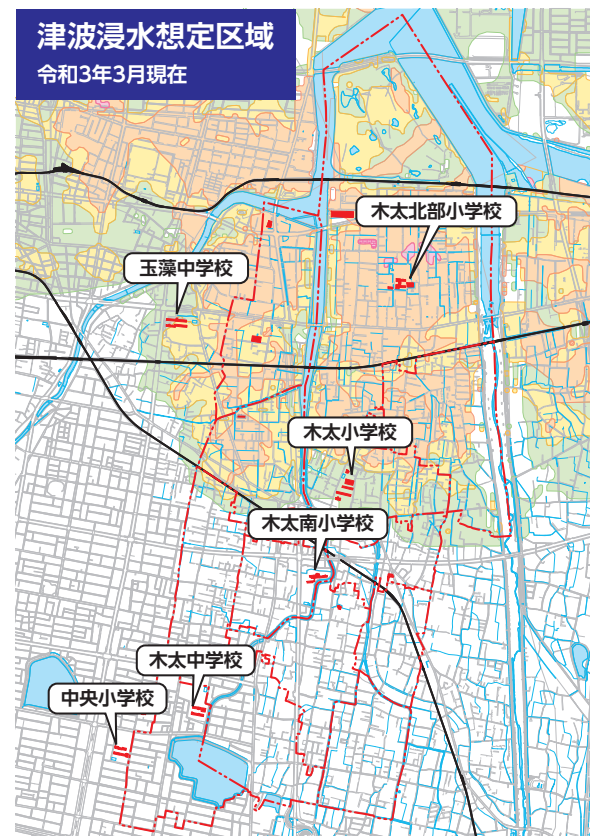
○ 南海トラフ巨大地震における高松市の主な被害想定

[香川県地震・津波被害想定(第二次公表)]

1000年に一度の最大クラスの地震・津波が発生した場合、高松市における主な被害想定としては、最大震度6強、津波浸水面積1,701ヘクタール、死者1,200人(冬深夜)、負傷者4,600人(冬深夜)、避難所避難者43,000人、建物被害(冬18時)6,100棟。



数十年から百数十年に一度程度の頻度の高い地震・津波が発生した場合、高松市における主な被害想定としては、最大震度6弱、津波浸水面積218ヘクタール、死者少ないが被害あり(夏12時)、負傷者360人(冬深夜)、避難所避難者13,000人、建物被害840棟。



※津波の高さは2003年想定に基づいております(想定3.5m)

木太町防災マップ
2021年3月改訂版より

2 備えること

1 建物の耐震化

建物被害や死傷者は、早めの対応で、被害想定が大幅に減少します。

建物の耐震化率を100%にすることで、揺れに伴う全壊棟数は、約11分の1に、また、それに伴う死者数は15分の1に軽減されます。

※新耐震基準(昭和56年以降)の建築物や耐震補強された建築物は、揺れに対する全壊率がかなり下がります。

※高松市では、住宅の耐震診断、耐震改修工事を行う場合、その一部を補助する制度があります。

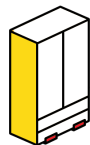
詳しくは**高松市建築指導課 Tel.087-839-2488**にお問い合わせください。



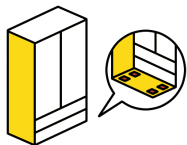
2 家具類の転倒・落下防止と窓ガラスの飛散防止対策

転倒・落下防止対策の実施率を100%にすることで、死者数は約4分の1に軽減されます。 ※減災効果は、香川県地震・津波被害想定(第2次公表)による。

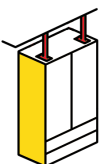
○ 家具転倒防止グッズの使用



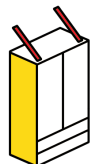
STOPパー式



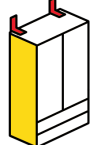
粘着マット式



ボール式

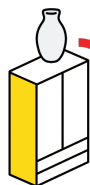


ベルト式



L型金具

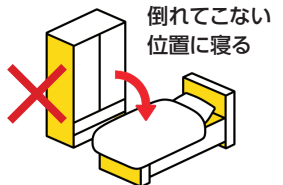
○ 家具の配置の工夫



ガラス製品などは家具の上に置かない

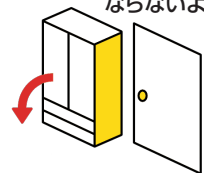


上は軽いもの
下は重いものを
収納

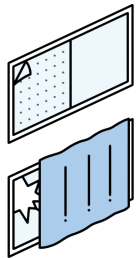


倒れてこない
位置に寝る

避難の妨げに
ならないように置く



○ 窓ガラスの飛散防止対策



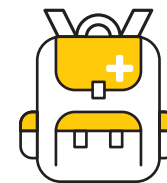
飛散防止フィルムを貼るか
カーテンを引いておく

3 家庭での備蓄

災害が発生すると、水や電気、ガス、電話などのライフラインが止まる可能性があります。復旧するまでの水や食料、生活用品を常に備えておきましょう。災害発生後には、避難所生活も考えられます。そのための非常持ち出し袋も用意しておきましょう。

ライフラインが復旧するまでの間、1週間程度の水や食料の備蓄品を用意しておきましょう。

なお、水や食料は、賞味期限の長いものを補充しながら消費する(ローリングストック)ようにすれば無駄なく備蓄できます。



備える



買い足す

食べる・使う

○ 非常持ち出し袋に入れる物の参考例

食料

・飲料ペットボトル、レトルト食品、缶詰、菓子類

日用品

- ・歯ブラシ、下着、タオル、マスク、軍手、レジャーシート
- ・紙コップ・紙皿、ポリ袋(大・小)、ラップ
- ・ウェットティッシュ、トイレトペーパー
- ・布製ガムテープ、油性マジック、筆記用具、メモ帳
- ・スリッパ、メガネ、はさみ、缶切り、ナイフ
- ・懐中電灯、携帯ラジオ、スマホ充電器、乾電池
- ・ライター、使い捨てカイロ(冬)、災害用トイレ、雨具
- ・現金、貴重品(通帳・印鑑・保険証(マイナンバーカード)・運転免許証)



乳幼児のいる家庭

・哺乳瓶、粉ミルク、おむつ、離乳食

女性・高齢者のいる家庭

・生理用品・介護用品

持病等のある方

・持病の薬



※個別に品名を書いて透明のポリ袋に入れたものを、更に大きめのポリ袋に入れて置くと便利。

3 地震が発生したら避難

3分間は身を守る。

- 1 まず自分の身を守る
- 2 出口を確保する
- 3 火元の確認
- 4 靴や底の厚いスリッパを履く
- 5 家族の安全確認



30分以内に2次災害(津波・火災)から逃げる。

- 1 正確な情報収集(テレビ・ラジオ)
- 2 近隣への声かけ
- 3 火災時には協力して消火(初期消火のみ)
- 4 避難(指定緊急避難場所等、状況によっては自宅避難も検討)



※避難行動判定フロー(裏表紙に二次元コードを掲載)

3日間は自分たちで生き延びる。

避難後は、助け合いの心で行動を

- 1 災害情報・被害情報の収集
- 2 避難指示の解除までは避難先に滞在
- 3 自宅が被災した場合は
最寄りの指定避難所等において一定期間滞在

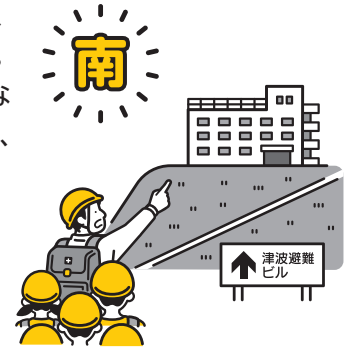


災害はいつ起こるか分かりません。家族が一緒にいる時とは限りません。
いざという時、お互いの連絡方法や避難先などを話し合っておきましょう。

巨大災害時には南下せよ!




木太地区において、地震、津波が発生した場合は、基本的に**高い所へ、南へ**と避難することになります。地震の規模、津波の恐れの有無など、災害の正確な情報を得て、避難の必要性について各自で判断して、**早めに避難**する必要があります。

なお、災害の規模や発生時刻等によっては、避難所へ避難するまでもなく、**高所(垂直)避難**という事で、自宅等での安全な場所、例えば、2階等の安全な場所に避難することも考えられます。



災害発生時の避難について

もし、巨大地震等が発生し避難を考える時、その前提として災害の状況を正確に知る必要があります。

- 1 **指定避難所**  あらかじめ近くの避難所をチェックし、集団生活でのプライバシーを確保する手立て(例:ポップアップテントなど)を考えておきましょう。
- 2 **自宅避難**  災害の状況によっては、自宅周辺の危険性が低い場合や、夜間などで指定避難所への避難が危険であったり、間に合わない場合などは、自宅の2階などの安全な場所へ、避難することも考えられます。
- 3 **車中泊避難**  余震が続くなどして、家の中で泊まれない状況で、プライバシーやペットの問題がある場合に、車中泊避難という選択も考えられます。
問題点: 暑さ対策、寒さ対策、エコノミークラス症候群対策

※避難方法により、事前に準備する物も異なってきますので、それぞれの避難形態によって避難袋の中身も検討する必要があります。

マイ・タイムライン(防災行動計画)

災害時の行動について、常日頃から家族とともに話し合い、マイ・タイムラインシートを作っておきましょう。



● 我が家のタイムラインシート(記載例)

避難情報を確認し、状況に応じた行動をとれているかチェック✓していきましょう。

警戒レベル 避難情報	1	2 自主避難など 注意の呼びかけ	3 高齢者等避難	4 避難指示	5 緊急安全確保
気象情報など	早期注意情報 (警報級の可能性)	<ul style="list-style-type: none"> 大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報 高潮注意報 	<ul style="list-style-type: none"> 大雨警報(土砂災害) 洪水警報 氾濫警戒情報 高潮注意報 ※警報に切り替わる可能性が高いもの 津波注意報 	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮特別警報 津波警報 	<ul style="list-style-type: none"> 大雨特別警報 氾濫発生情報 大津波警報
とるべき行動	<ul style="list-style-type: none"> 災害に関する情報の収集 家の周りの飛ばされそうな物の片付け 携帯電話の充電 家族の所在の確認と避難場所の確認 備蓄品、非常持ち出し袋の点検 マイカーを高台に移動する 		<ul style="list-style-type: none"> ご近所の高齢者等に声かけ 家族に高齢者等避難困難者などがいる場合には避難 親戚・知り合いに様子を知らせる 	<p>早めの避難</p> <p>※避難場所へ行くか、自宅等で安全が確保できるか等の判断</p>	<p>すでに災害が発生している状況</p> <p>身の安全を確保することを最優先にする</p>

我が家の災害リスク	地震災害リスク 家屋倒壊: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 津波: 浸水深 _____ m ため池による浸水: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 液状化の恐れ: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	避難先に 持っていくもの ・非常持ち出し袋 ・財布、運転免許証 ・健康保険証 (マイナンバーカード) ・携帯電話、充電器 ・メガネ
我が家の避難先	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会名: ●一時避難場所: ●家族の集合場所: 	

木太地区内の津波避難ビルおよび指定緊急避難場所・指定避難所

① 津波避難ビル

施設名	住所	電話番号
高松市環境業務センター	木太町2282-1	834-0389
マルハン高松店	木太町2425	862-0123
高松国際ホテル	木太町2191-1	831-1511
法寿苑	木太町3308	832-5500
JA香川県木太支店	木太町1669	861-5130
四国財務局合同宿舎 深田住宅	木太町1992	—

② 指定緊急避難場所・指定避難所

施設名	住所	電話番号
木太北部小学校	木太町2613	831-4150
木太北部コミュニティセンター	木太町2603	831-9000
木太小学校	木太町3480-1	861-6337
木太コミュニティセンター	木太町3480-2	834-5547
木太南小学校	木太町1530-1	866-7295
木太南コミュニティセンター	木太町1486	865-4273
中央小学校	松縄町1138	866-2938
木太中学校	木太町5059-3	866-5588
玉藻中学校	上福岡町714-1	861-8196

③ 指定福祉避難所 (受入対象者:乳児、妊産婦とその家族)

施設名	住所	電話番号
高松ミライエ	松島町1丁目15-1	839-2571

緊急連絡先一覧

施設名	電話番号
事件・事故の通報(警察)	(局番なし)110
火事・救助・救急車	(局番なし)119
海の事件・事故の通報	(局番なし)118
高松市災害対策本部	839-2400
高松市危機管理課	839-2184
高松市木太出張所	834-5485
木太コミュニティセンター	834-5547
木太南コミュニティセンター	865-4273
木太北部コミュニティセンター	831-9000
高松市東消防署	843-5119
高松北警察署	811-0110
高松土木事務所(県)	889-8901
香川河川国道事務所(国)	821-1561
高松海上保安部	821-7013
香川県広域水道企業団 お客様センター	839-2731
四国電力	0120-410-761
NTT西日本	(局番なし)113
四国ガス	0120-440-459
道路緊急ダイヤル	#9910

緊急時の家族・知人などの連絡先

名前	住所	電話番号
		TEL.
		TEL.
		TEL.
		TEL.
		TEL.

災害用伝言ダイヤル

○ 操作手順

- ① 「171」をダイヤルします。
- ② ガイダンスに従って、録音の場合は1を、再生の場合は2をダイヤルします。(暗証番号をつけて録音・再生を行うことができます。)
- ③ ガイダンスに従って、連絡を取りたい方の電話番号をダイヤルします。(03等の市外局番から始まる電話番号の場合、市外局番からダイヤルします。)
- ④ 伝言を録音・再生することができます。

災害用伝言サービス



災害用伝言板

各社公式メニューやアプリから



災害用伝言板web171

「web171」で検索

防災は 日常のコミュニティ活動が 大切です

私たちが住んでいる地域には、災害が発生し避難が必要な時に自力で避難することが困難な方々もおられます。

例えば、高齢者の方、妊産婦および乳幼児、心身に障がいのある方、また言葉が通じない外国の方などが想定されます。

そこで、木太地区ではコミュニティ協議会において自治会や民生委員また自主防災会などを中心に、災害発生時の避難に支援を要するこれらの方々をサポートするためのネットワークづくりを進めています。

そのためには、私たちみんなが地域のイベントなどに積極的に参加し、お互いに気軽なコミュニケーションが取れる関係づくりが大切です。

災害時には、自助・共助・公助とよく言われますが、それに加えて近所(近助)という考えも重要だと思います。日頃からご近所同士、顔の見える関係づくりを心がけましょう。

